

ベル食品が第44回食品産業優良企業等表彰の 農林水産大臣賞を受賞

北海道産原材料の使用量の割合は約4割、商品数比率では88%。
北海道の「食」のブランド向上に貢献などの功績が認められました。

「成吉思汗たれ」「ラーメンスープ華味」「スープカレーの作り方」「ザンギ名人」など、北海道のソウルフードをご家庭で味わうためのたれ、つゆなどを製造販売する「北海道のソウルフードメイカー」ベル食品株式会社（本社：北海道札幌市西区、代表取締役社長：福山浩司、以下ベル食品）は、2023年2月9日（木）に一般財団法人食品産業センター（以下、食品産業センター）が主催する第44回食品産業優良企業等表彰の食品産業部門<農商工連携推進タイプ>にて農林水産大臣賞を受賞しました。

第44回食品産業優良企業等表彰の趣旨

本表彰は、昭和54年（1979年）、食品産業の発展と国民食生活の向上に寄与することを目的に始まり、以来、食品製造業及び食品流通業において、顕著な功績をあげた企業、団体、個人及び高度の技術・技能の保持者を広く顕彰する。

※[食品産業センターの「プレスリリース（PDF）」より引用](#)

ベル食品が受賞した賞

食品産業部門 <農商工連携推進タイプ>：地域の農林水産物の生産者との連携等による功績
農林水産大臣賞

※今回、北海道の企業で受賞したのはベル食品のみ

主な功績等の概要

- 可能な限り北海道産原材料を使用するよう努めており、北海道産原材料の使用量の割合は約4割、商品数比率では88%。北海道の「食」のブランド向上に貢献している。
- 「成吉思汗のたれ」を開発・製造し、その後、ジンギスカンの普及・拡大に尽力。今では、北海道の食文化、郷土料理として定着している。
- 毎年、札幌市内の幼稚園約30か所で園児と保護者を対象にした「ジンギスカンセミナー」を開催し、食育活動に力を入れている。

※[食品産業センターの「第44回食品産業優良企業等表彰 功績の概要（PDF）」より引用](#)

表彰式の開催日時等

日時：令和5年3月15日（水）14:30～15:40

開催場所：学士会館（東京都千代田区神田錦町3-28）



左：北海道原料にこだわった商品群 右：札幌市内の幼稚園で開催しているジンギスカンセミナーの様子

ベル食品株式会社について

ベル食品株式会社は「北海道のソウルフードメイカー」として、地元の食文化の可能性を追求し、ジンギスカン、スープカレーをはじめ、ラーメン、ザンギ、ラーメンサラダ、豚丼、レトルトカレーなど、豊かな自然に恵まれた北海道らしい香りのする製品の開発と提案、普及を図っております。また、全事業所においてISO22000を取得しており、高い安全性と技術力で製造するPB商品やOEM商品に定評があり、全国の企業より製造を受託しております。戦後間もない1947年（昭和22年）、北海道大学農学部出身の7人の青年が北海道の美味しいものを全国の皆さまに食べていただきたいという大いなる志を持って北海道札幌で創業しました。1956年（昭和31年）に発売した日本初の家庭用焼肉たれ「成吉思汗たれ」は、家庭用ジンギスカンのたれで北海道シェアNo.1*を誇っております。



社名：ベル食品株式会社

所在地：〒063-0803 北海道札幌市西区二十四軒3条7丁目3番35号

代表者：代表取締役社長 福山浩司

創業：1947年（昭和22年）

設立：1958年（昭和33年）3月1日

事業内容：食品の製造、販売

HP：<https://www.bellfoods.co.jp/>



*北海道内における「ジンギスカンのたれ」ジャンルのPOSデータより 2022年12月 自社調べ

<本件に関するお問い合わせ先>

ベル食品株式会社 〒063-0803 北海道札幌市西区二十四軒3条7丁目3番35号

TEL：011-613-0001 FAX：011-643-4397 Email：mitsui.toshiyuki@bellfoods.co.jp 担当：三井